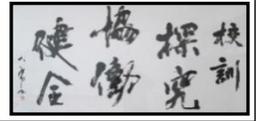




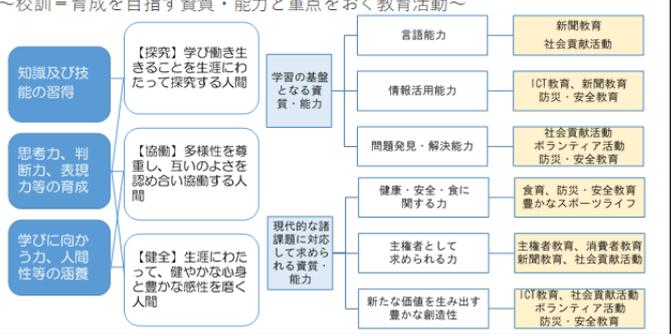
北海道函館高等支援学校の概要



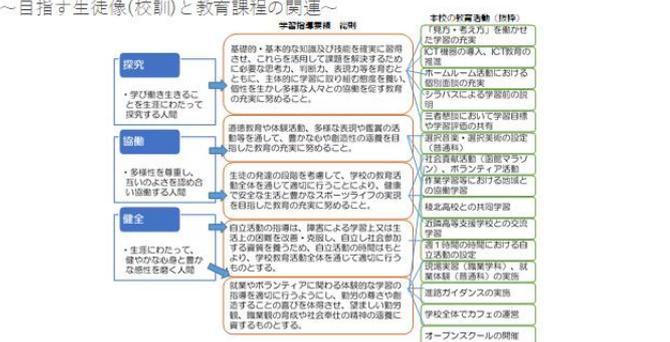
学校経営方針より

教育理念	自己と社会をつなぎ、共生社会を創造する教育の追求
教育目標	共生社会の一員として、自ら社会に貢献する人間の育成
校訓	<ul style="list-style-type: none"> ■知育【探究】 学び働き生きることを生徒にわたって探究する人間 ■徳育【協働】 多様性を尊重し、互いのよさを認め合い協働する人間 ■体育【健全】 生涯にわたって、健やかな心身と豊かな感性を磨く人間
12の教育信条	①人権尊重の教育 ②主権者の教育 ③個性重視の教育 ④多様性を尊重する教育 ⑤生活中心の教育 ⑥学術的根拠に基づく教育 ⑦勤労・助産を導く教育 ⑧協働する教育 ⑨感動と共感、感性の教育 ⑩心身を鍛錬する教育 ⑪地域環境・人材を活用する教育 ⑫前向きな教育
平成31年度 教育・経営重点 ～中期的（3年間）ビジョンを見通して～	
1 教育実践をベースとしたカリキュラム・マネジメントの確立 2 指導・支援におけるHKS（函館高等支援学校）スタンダードの確立 3 教職員の確かな専門性に基づき、協働意識を高めるチーム学校力の向上	

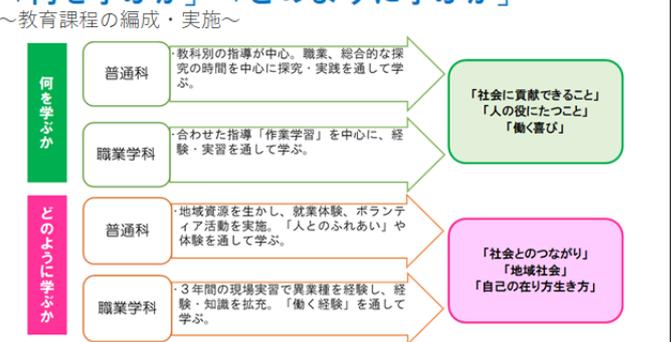
「何ができるようになるか」「何を学ぶか」



「何ができるようになるか」「何を学ぶか」



「何を学ぶか」「どのように学ぶか」



年間予定

行事	行事
4月 入学式	10月 後期始業式、三者懇談 現場実習、就業体験
5月 保護者懇談	11月 学校祭
6月 開校式 保護者進路説明会	12月 宿泊研修 保護者進路説明会
7月 函館マラソン大会 学校見学会	2月 公開研究会
9月 オープンスクール 前期終業式	3月 三者懇談 終業式

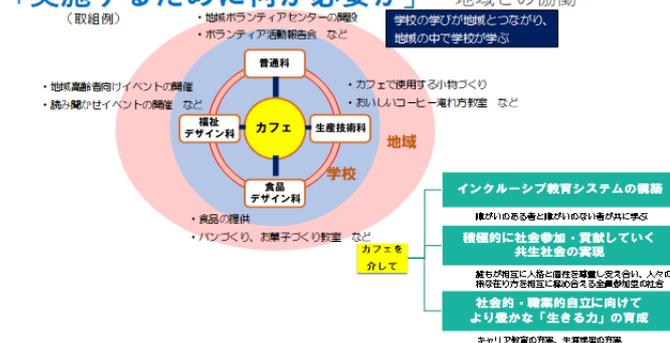
基本通年授業計画

学年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
科目	英語											
科目	数学											
科目	国語											
科目	社会											
科目	理科											
科目	保健体育											
科目	芸術											
科目	総合											
科目	キャリア教育											

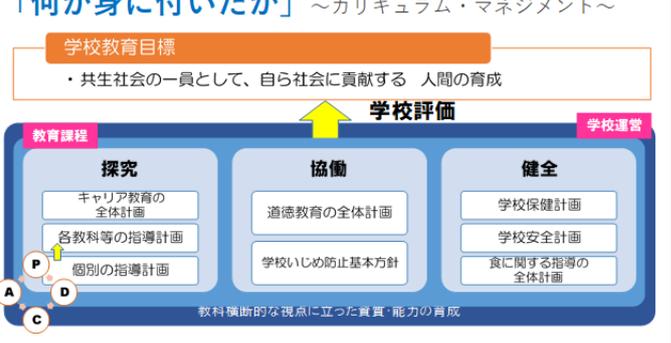
2019年度 1学年基本週時程

時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
8:30-8:40	シャウトルーム											
8:40-8:50	シャウトルーム											
8:55-9:45	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
9:55-10:45	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
10:55-11:45	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
11:55-12:45	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
12:45-13:30	給食 (カフェ)											
13:30-14:20	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
14:30-15:20	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語	英語
15:20-15:30	シャウトルーム											

「実施するために何が必要か」～地域との協働～



「何が身に付いたか」～カリキュラム・マネジメント～



研究主題

『社会に開かれた教育課程のつながりを確かめる』
～1年次副題：教育実践をベースとしたカリキュラム・マネジメントの確立～

研究仮説

本校の教育課程と諸計画のつながりを再確認し、それらのねらいを踏まえた学習活動や学習評価を行うことで、適切なカリキュラム・マネジメントを行うことができるようになるであろう。

研究の視点

- 本校の教育課程と、それに関わる諸計画を再確認する。
- 基底の年間指導計画を見直すとともに、3年間の学習内容を計画する。
- 見直した基底の年間指導計画に基づく単元・題材計画と学習指導案作成による授業研究を行い、学習評価をととしてカリキュラム・マネジメントのポイントや要点をまとめる。

研究内容

- 「北海道函館高等支援学校の教育課程」の再読
- 基底の年間指導計画の見直しと3年間の指導内容の作成
 - 「本校の教育課程」との関連の確認
 - 各全体計画との関連の確認
 - 教科横断的な視点での題材の設定
 - 3年間分の題材配列の作成と指導計画の検討

研究内容

- 授業研究
 - 単元・題材計画案、学習指導案の計画と評価
 - カリキュラム・マネジメントの実態

研究方法

- 研究期間：1年間
- 研究組織
 - 領域、教科別にグループを編成
 - 教科会議、学科会議、教育課程検討委員会、教務等との連携
- 授業研究
 - 9月実施の授業研究(1回/人)
 - 公開研究会(2月)(普通科、職業学科)